

## 新潟大学 遺伝子倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	統合失調症および気分障害の分子遺伝研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
<p>2002年4月14日以前に新潟大学医歯学総合病院精神科または関連病院（※1）において精神疾患の分子遺伝研究に同意いただき、血液試料を提供いただいた方。</p> <p>2002年4月15日～2013年4月16日の間に、新潟大学医歯学総合病院精神科または関連病院（※1）において「統合失調症および気分障害の分子遺伝研究」（研究責任者：染矢俊幸）に同意いただき、血液試料を提供いただいた方。</p> <p>※1 関連病院  飯塚病院  旧・新潟県立小出病院精神神経科  大島病院  河渡病院  さいがた医療センター  佐潟公園病院（旧・佐潟荘）  白根緑ヶ丘病院  末広橋病院  関病院  新潟県立精神医療センター（旧・悠久荘）  新津信愛病院  松浜病院  真野みずほ病院（旧・佐渡総合病院精神科）  南浜病院</p>	
③概要	
<p>過去に提供いただいた試料から抽出されたゲノムDNAを用いて新潟大学、共同研究機関、外部委託先では、全ゲノムの塩基配列など遺伝情報を取得します。</p> <p>大勢の患者さんの遺伝情報と大勢の対照者の方の遺伝情報を比べたりすることで精神疾患に関係のある遺伝子を明らかにします。このため、性別、年齢、精神疾患の罹患状態（診断名）、患者さんについては、必要に応じて診療情報の一部（発症年齢、治療状況、検査結果、精神疾患の家族歴の有無など）も集めます。</p> <p>対象となる方はこれらを拒否することができますし、拒否しても不利益をこうむることはありません。</p>	
④申請番号	G2017-0037
⑤研究の目的・意義	わたしたちは統合失調症や気分障害（双極性障害、うつ病）に関係し

	<p>ている遺伝子を明らかにし、将来的には、統合失調症および気分障害の診断、治療、予防などに役立てることを目的として、ヒト一人の持つ全ての遺伝情報（ゲノム）と、統合失調症および気分障害との関りについて調べます。</p>
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2023 年 4 月 24 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>統合失調症や気分障害に関係している遺伝子を明らかにするためには、大勢の患者さんと大勢の対照者の方の遺伝情報を比較しなければならないことがわかっています。</p> <p>このため新潟大学では、共同研究機関、関連病院と協力して研究を行っています。試料、遺伝情報、研究用番号、性別、年齢、精神疾患の罹患状態（診断名）を、共同研究機関に提供することがあります。患者さんについては、必要に応じて診療情報の一部を共同研究機関に提供することもあります。その場合には、個人情報管理者の管理の下でプライバシーの保護に十分配慮しつつ必要な情報のみ照会します。また必要に応じて、解析の一部を外部機関に委託することがあります。</p>
⑧利用または提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試料：ゲノム DNA</li> <li>・遺伝情報：全ゲノムの塩基配列など</li> <li>・試料に関する情報：研究用番号、性別、年齢、精神疾患の罹患状態（診断名）など</li> <li>・診療情報の一部：患者さんのみ必要に応じて。発症年齢、治療状況、検査結果、精神疾患の家族歴の有無など</li> </ul>
⑨利用する者の範囲	<p>新潟大学 精神科（渡部雄一郎）</p> <p>The Japanese Schizophrenia Sib-pair Linkage Group（新井誠）</p> <p>神戸大学（岡崎賢志）</p> <p>名古屋大学（尾崎紀夫）</p> <p>藤田医科大学（岩田仲生）</p> <p>理化学研究所（吉川武男）</p> <p>順天堂大学（加藤忠史）</p> <p>国立国際医療研究センター（徳永勝士）</p> <p>京都大学（長崎正朗）</p>
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	<p>新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 部長 赤澤宏平</p> <p>新潟大学医歯学総合研究科 精神医学分野 准教授 渡部雄一郎</p> <p>⑨に記載した共同研究機関</p>
⑪お問い合わせ先	<p>本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。</p> <p>氏名：森川亮</p>

所属：新潟大学医歯学総合病院 精神科

Tel：025-227-2213

E-mail：ryomrkw-92@med.niigata-u.ac.jp